



## 危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ  
 皮膚に接触すると有害のおそれ  
 吸入すると有害のおそれ  
 皮膚刺激  
 重篤な眼の損傷  
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い  
 呼吸器・中枢神経系の障害のおそれ  
 長期または反復暴露による肺の障害の恐れ

## 注意書き

安全対策

- ・使用前に必ず使用上の注意を読んで理解してから使用する。
- ・他の薬剤・洗浄剤とは絶対混ぜない。
- ・必ず換気しながら使用する。
- ・保護具（保護メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴など）を着用する。
- ・飛散した液やミストを吸い込んだり、目に入らないようにする。
- ・取り扱い後はよく手を洗う。

## 救急措置

吸入した場合 : 万一有害な塩素ガスを吸い込んだときは、直ちに新鮮な空気の風通しのよい場所へ移動して安静にし、直ちに医師の処置を受ける。ミストを吸い込んだときは、直ちに新鮮な空気の風通しのよい場所へ移動し、鼻をかんだり、うがいをする。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の診断を受ける。

目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流す。コンタクトレンズは外す。その後、直ちに医師の処置を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で十分に洗い流す。衣服や靴などに付いたときは、直ちに脱ぎ皮膚を多量の水で十分に洗い流す。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませて、直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせようとしない。意識のないときは口から何も与えない。牛乳アレルギーの人には牛乳を与えない。濃い液を多量に飲み込んだ場合、処置が遅れると生命にかかわる。

その他 : 使用中、目に異状を感じたり、せき込んだり、気分が悪くなったときは、直ちに使用を止めてその場から離れ、洗眼、うがいをする。その後、直ちに医師の処置を受ける。

保管

- ・直射日光のあたらないところ、40℃以上の高温にならないところ、凍結の恐れのないところに密閉して保管する。
- ・塩素系漂白剤と同じ場所に保管しない。
- ・子供の手の届かないところに保管する。

廃棄

本製品を廃棄する場合には、産業廃棄物として、事業者自らが処理するか、知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくはその処理を行っている地方公共団体に委託して処理すること。

## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸
ポリオキシエチレンアルキルエーテ
グリコール系溶剤
過酸化水素
りん酸
有機酸
イオン交換水

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 万一有害な塩素ガスを吸い込んだときは、直ちに新鮮な空気の風通しのよい場所へ移動して安静にし、直ちに医師の処置を受ける。ミストを吸い込んだときは、直ちに新鮮な空気の風通しのよい場所へ移動し、鼻をかんだり、うがいを  
する。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の診断を受ける。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流す。コンタクトレンズは外す。その後、直ちに  
医師の処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で十分に洗い流す。衣服や靴などに付いたときは、直ちに脱ぎ  
皮膚を多量の水で十分に洗い流す。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の  
診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませて、直ち  
に医師の処置を受ける。無理に吐かせようとしない。意識のないときは口から  
何も与えない。牛乳アレルギーの人には牛乳を与えない。濃い液を多量に飲み  
込んだ場合、処置が遅れると生命にかかわる。
- その他 : 使用中、目に異状を感じたり、せき込んだり、気分が悪くなったときは、直ち  
に使用を止めてその場から離れ、洗眼、うがいを  
する。その後、直ちに医師の  
処置を受ける。

いずれの場合も、医師への受診時には製品または製品安全データシートを持参する。

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 大量の水で消火する。粉末消火剤、泡消火剤は使用しない
- 消火方法 : 本製品は不燃物であるが、周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す。移動  
ができない場合は、風上より容器周辺に散水して冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な空気呼吸器・保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急措置 : 製品が直接人体に触れないよう、ゴム手袋、保護眼鏡等の保護具を着用した  
上で、漏出量が多い場合には、土のう等で広域への流出を防いだ後、ポンプ  
で吸い取る。また、少量の場合は、ウエス、モップ、吸着マット等で出来だ  
け素早く吸い取った後、十分に水洗いすること。
- 環境に対する注意事項 : 本製品は水溶性であることから、本製品が、雨水溝、河川、海上 等に流出し  
た場合には、事実上処理が不可能となるため、下水道を除く公共水域への本  
製品の流出は、絶対に避けること。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い  
技術的対策 : 吸い込んだり、眼・皮膚に直接触れないように「8. 暴露防止及び保護措置」に  
記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

## 局所排気・全体換気 注意事項

- ・局所排気、全体換気を行う。
- ・他の薬剤・洗浄剤とは絶対混ぜない。
- ・保護具（保護メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴など）を着用する。
- ・飛散した液やミストを吸い込んだり、目に入らないようにする。
- ・取り扱い後はよく手を洗う。
- ・噴射口を覗き込まない。
- ・液を出すときは、注ぎ口を必ず下に向ける。
- ・目線よりも高いところで液を出さない。
- ・壁や換気扇・フード箇所など顔より高い箇所を洗浄するときは、洗浄液を布やスポンジなどに付けて塗る。飛び散りや垂れなどで液が目や皮膚に付くことがある。
- ・他の薬剤・洗浄剤などとは絶対に混ぜない。
- ・他の容器に移し替える場合は、弊社指定の専用容器を使用し、誤飲事故の恐れがあるので、飲料用の容器を含む他の容器に移し替えたり小分けしない。
- ・食品、食品の接触する箇所ならびに人体には使用しない。
- ・用途以外には絶対に使用しない。
- ・電子調理器具類の洗浄を避ける。
- ・塗装面の洗浄は塗装が剥がれることがあるので、予め見えない部分で異常の有無を確認してから使用する。
- ・材質によっては影響を与えることがあるので、予め見えない部分で異常の有無を確認してから使用する。
- ・うすめた液を長時間保存すると変質することがあるので、使用の都度うすめる。
- ・飛散した液やミストを吸い込んだり、目に入らないようにする。
- ・大理石、銀、銅・銅合金、亜鉛、真鍮、スズ製の物品の洗浄、接液を避ける。

## 保管

### 適切な保管条件：

- ・直射日光のあたらないところ、40℃以上の高温にならないところ、凍結の恐れのないところに密閉して保管する。
- ・塩素系漂白剤と同じ場所に保管しない。
- ・子供の手の届かないところに保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	：	ミストや蒸気が滞留しないように局所換気装置または全体換気装置を設置する。 取扱い場所の近くに洗眼、身体洗浄のための設備を設ける。
管理濃度	：	設定されていない。
許容濃度	：	設定されていない。
保護具	：	
呼吸器用の保護具	；	保護マスク
手の保護具	；	ゴム手袋
目の保護具	；	保護メガネ、化学飛沫用ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	；	ゴム長靴、保護衣

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	：	
形状	：	無色透明液体
におい	：	特異臭
pH（原液）	：	0.8
引火点	：	なし
蒸気圧	：	データなし
蒸気密度	：	データなし
比重	：	1.036
沸点	：	>90℃
融点・凝固点	：	<0℃
溶解度	：	水溶性
燃焼又は爆発範囲	：	データなし
水分配係数	：	データなし
自然発火温度	：	データなし
分解温度	：	データなし
蒸発速度	：	データなし

(注) 数値はいずれも代表値で表示

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の使用条件下では、本製品の安定性は良好であるが、加熱や光の影響により分解が促進し、酸素を生じて火災の危険性を増大させることがある。  
凍結させると効力が弱まる。
- 危険有害反応可能性 : 次亜塩素酸ナトリウム溶液との接触で有害ガスを発生、急激な発熱の可能性。
- 避けるべき条件 : 火気、高温、直射日光、多湿、凍結
- 混触危険物質 : 塩素系薬剤、次亜塩素酸ナトリウム、次亜塩素酸カルシウム、二酸化塩素
- 危険有害な分解生成物 : 塩素、塩化水素などのガスを発生する。

## 11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口 (ラット) : LD50 2,000mg/kg以上  
経皮 (ウサギ) : LD50 5,000mg/kg以上  
吸入 (ラット) : LC50 2.0mg/L以上
- 皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚刺激
- 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 重篤な眼の損傷
- 呼吸器感作性または皮膚感作性 : 情報なし
- 生殖細胞変異原性 : 情報なし
- 発がん性 : 情報なし
- 生殖毒性 : 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) : 呼吸器・中枢神経系の障害のおそれ
- 特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) : 長期または反復暴露による肺の障害のおそれ
- 吸引性呼吸器有害性 : 情報なし
- その他情報 : 情報なし

## 12. 環境影響情報

- 環境に対する有害性
- 水生毒性 (急性) : 水生生物に有害
- 水生毒性 (慢性) : 情報なし
- その他の情報
- BOD : 200,000mg/kg
- COD : 150,000mg/kg

## 13. 廃棄上の注意

## 残余廃棄物

- ・少量の場合は、水で希釈してからアルカリ（消石灰、ソーダ灰など）で中和してから排出する。廃棄処理する時は、保護具を着用する。
- ・まとまった量の本製品を廃棄する場合には、産業廃棄物として、事業者自らが処理するか、知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくはその処理を行っている地方公共団体に委託して処理すること。

## 汚染容器及び包装

- ・関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

## 14. 輸送上の注意

## 国内法規制

： 次の輸送に関する国内法規に該当するので、定められている輸送方法に従う。  
危険物船舶輸送及び貯蔵規則／腐食性物質

## 輸送の特別安全対策及び条件

- ・ 輸送前に容器の破損、腐食、漏れなどが無いことを確認する。
- ・ 荷役作業は丁寧に行い、容器を破損しないように取り扱う。
- ・ 塩素系の製品と接触すると有害な塩素ガスが発生するので、積載にあたっては塩素系の製品との混載は避ける。
- ・ 転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- ・ 直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態での輸送は避ける。
- ・ 水濡れを避ける。
- ・ 運搬に際しては、容器の漏れのないことを確かめた上で、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行うこと。

## 国連番号

： 該当しない（非危険物：過酸化水素8%未満含有）

## 国連分類

： 該当しない

## 15. 適用法令

## 毒物及び劇物取締法

： 該当しない

## 化学物質管理促進法（PRT法）

： 該当する

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩  
／第一種指定化学物質 第30号 7.0%

## 労働安全衛生法／通知対象物

： 該当する

第126号 過酸化水素 0.1～6%

第618号 リン酸 1～5%

## 表示

： 該当する

6の2 過酸化水素

## 有機則

： 該当しない

## 特化則

： 該当しない

## 消防法

： 該当しない

## 危険物船舶輸送及び貯蔵規則

： 該当する／腐食性物質

## 16. その他の情報

問い合わせ先： ディバーシー株式会社

カスタマーテクニカルセンター

電話番号：045-640-2222／FAX番号：045-640-2216

改訂の記録

作成：2010年10月01日

改訂：2011年01月01日（様式の統一）

引用文献

- ・ 製品安全データシートの作成指針(改訂版)  
[(社)日本化学工業協会(指針-2006)]
- ・ JIS Z 7250:2005/化学物質等安全データシート(MSDS)
- ・ 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)化学物質管理情報
- ・ 労働安全衛生関係法令集[労務行政研究所]
- ・ 13901の化学商品[化学工業日報社]
- ・ 化学品安全管理データブック[化学工業日報社]
- ・ 危険物船舶運送及び貯蔵規則 [海文堂]
- ・ 公害防止の技術と法規(水質編) [(社)産業公害防止協会]
- ・ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善促進の進め方  
[(財)日本規格協会]

ここに記載された内容は、現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学薬品には未知の危険・有害性があり得る為、ご使用の際には、商品表示ラベル記載内容及びこの安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。

---